

# 船越中学校便り

中 研 司

<http://www.funakoshi-j.edu.city.hiroshima.jp/>

## 体育祭・修学旅行を通して

今年度も生徒の成長を保護者地域の人たちにご覧いただく体育祭を10月4日に開催しました。また、行事の見直しから市内の全ての中学校が、修学旅行を2年生で実施することになったことに伴い、2年生が今年二度目となる修学旅行を10月29日(水)～31日(金)に実施しました。いずれの行事も学校としてはとても大きな行事であり、昨年度から計画や準備を行い、夏休み明けからは実際の練習や予行、見学先の調査や班別自主研修のコースの計画など、具体的な取り組みを進めてきました。おかげをもちまして、ともに天候にも恵まれ大きなトラブルも無く終了することができました。

体育祭は、夏休み明けからの体育の授業の中での練習とわずか数回の学年練習や全体練習だけで、「組体操」や「ソーラン2008ふなこし」が、あそこまでの出来に仕上がるとは、本当に驚かされました。特に「ラジオ体操第一」は、今年度、他の種目の練習にくわえて意識的に種目とすべく指導した種目ですが、なにぶんにも練習できた時間が短く、何処までの仕上がりになるか自信が無かったのですが、観客席から拍手をもらえるものになりました。

2年生の修学旅行についても、初めての2年生での実施ということで、3年生で実施していた内容とほぼ同等の内容で実施できるのだろうかという心配があったのですが、事前の見学地の調査や班別自主研修のコースの選定・使用する交通機関の選定や停留所の調査など、我々の心配を吹き飛ばすように次々と準備を進め、最大の取り組みである京都市内の班別自主研修も大きな不都合も無く終了できました。

生徒に「中学の3年間では、小学校6年間分くらいの精神的成長をするのだから、小学校時代以上に日々を大切にしなければいけない。」と言ってはいましたが、このような子どもたちの大きな成長を目の当たりにしますと、今更ながらに適切な場面や課題を与え、生徒一人ひとりにそれらのことに対する自覚や責任・意欲を持たせることが出来たときの教育効果の大きさを思い知らされた気がしました。

体育祭や修学旅行といった行事だけでなく、学校の毎日には、そのような場面がいくつも在るべきはず。子どもたちが過ごす時間の長さから言えば、逆に毎日の授業や特別活動、部活動、家庭や地域での活動の中でこそ、そのような自覚や責任・意欲を持たせる場面や仕事を意識的に与え、子供たちの成長を仕組んでいく必要があるのではないかと強く感じさせられました。

## ふれあい標語の入賞者・意見発表大会出場者

11月1日に実施された船越ふるさと祭りにおいて、恒例となりましたふれあい標語の入賞者の表彰と意見発表大会がありました。

ふれあい標語の入賞者(中学校の部)

最優秀賞：1年1組 谷本大地 君 2年3組 上松大展 君 3年1組 町田佳奈美さん

優秀賞：1年2組 水田 光 君、1年3組 平野聖弥 君

2年1組 萩由里子さん、2年2組 高 紀子さん

3年2組 宮越武大 君、3年3組 梅代夕紀子さん

意見発表者(中学校の部)

1年1組 沖田壮太 君 「努力の大切さ」 2組 鳥井原彩香さん 「チームワーク」

3組 中本大貴 君 「初めての一球」

2年1組 隼田玲和さん 「私らしい言葉づかい」 2組 吉武知紗さん 「はじめの第一歩」

3組 地庵栗加さん 「英語を学ぶことは必要か」

3年1組 松井悠夏さん 「ありがとう」 2組 吉武瑞季さん 「本当の友達」

3組 藤木恭平 君 「英語の必要性」

## 安芸地区中学・高校 減らそう犯罪 意見発表大会



11月8日に実施された安芸地区中学・高校 減らそう犯罪 意見発表大会へ、2年1組 榎木惟花さんが出場しました。

当日は、安芸区・安芸郡の中学校・高等学校から18校18名の生徒が参加し、日ごろ考えている犯罪を減らすための考えを発表しました。

## 1年生が安芸区民祭りに参加しました



11月9日に実施された第28回安芸区民祭りへ、1年生がボランティアとして参加しました。

## 今後のおもな予定

- 11月10日～14日 …… 学校へ行こう週間
- 11月13日14日 …… 3年生後期中間試験
- 11月22日(土) …… 安芸区青少年意見発表大会
- 12月3日4日 …… 1・2年生後期中間試験

## 前期学校評価アンケートの結果

平成20年度前期の学校評価を行うため、10月初旬にアンケート調査を実施しました。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

今回は、その集計結果のうち、いくつかの項目について、生徒と保護者の結果を比較すると、1「ルールやマナーを守って生活する姿勢を身につけている。」、3「毎日朝食を食べて登校している。」、4「規則正しく、健康な生活をしている。」、9「基礎的・基本的な学力を身につけることができた。」の主に基本的な生活習慣や基礎学力に関する4項目については、生徒の肯定的自己評価に比較し、保護者の肯定的評価がかなり高いという結果となっていました。

また、2「清掃活動や校内美化に積極的に取り組んでいる。」、5「教育相談等で、先生に十分話を聞いてもらえた。」、6「自主学習を計画的に実施している。」の主に生徒の美化意識や向上心ということに関する3項目については、肯定的評価の割合にほとんど差がないという結果になっていました。

詳しい分析は、後期の結果と合わせて実施する予定ですが、興味深い結果となっていましたので、お知らせします。

番号	質問項目
1	ルールやマナーを守って生活する姿勢を身につけている。
2	清掃活動や校内美化に積極的に取り組んでいる。
3	毎日朝食を食べて登校している。
4	規則正しく、健康な生活をしている。
5	教育相談等で、先生に十分話を聞いてもらえた。
6	自主学習を計画的に実施している。
9	基礎的・基本的な学力を身につけることができた。
10	地域行事やボランティア活動に熱心に取り組むことができた。

